

日本複写産業協同組合

平成26年度 教育委員会プログラム 〈その③〉

| | |
|--------|--|
| 教育名 | 変革するプリントメディアとデジタル印刷 |
| 提供メーカー | キヤノンマーケティングジャパン株式会社 |
| 教育目的 | デジタル印刷事業のプラン構築 <ul style="list-style-type: none">■ 営業戦略■ 人材育成■ ITリテラシーを三本柱に企画提案型のプラン推進 |
| 教育効果 | <ul style="list-style-type: none">・ デジタル印刷の経営計画向上・ デジタル印刷の戦術実施能力の向上・ デジタル印刷の営業スキル向上 |
| 教育日程 | 1回 190分 : 90分コース × 2コース + 休憩10分 (6つのプログラムから2つを選択するシステム、各地域年2回まで) |
| 対象実施地区 | 東京・大阪・名古屋・福岡・札幌(その他地区は、応相談) |
| 対象受講数 | 10名以上 |
| 費用 | 講習にかかわる資料代、文具代、講師交通費、宿泊費、会場費等の実費関係 |
| その他 | 6つの提供プログラム <ul style="list-style-type: none">a. 印刷会社や複写産業が今後取り組む事業の方向性b. デジタル印刷成功モデルから学ぶ印刷「価値」組戦略とは?c. page2014のレビューとキヤノンプロダクション製品の展開d. CRMと連携した顧客情報活用セミナーe. クロスメディア時代のダイレクトマーケティングf. バリアブル印刷を活用してクライアントのビジネスを成功に導く |